

この庭園を完成させたという二代目藩主の光圀公、つまり黄門さまが肝いりの得仁堂、円月橋、京都を横したという渡月橋などを見て回る。途中、挙式直後なのか、きらびやかな結婚衣装の花婿花嫁が写真を撮ってもらっていた。

小一時間過ぎて、外に出ると、都心特有の熱気で汗が噴き出してきた。そんな都会

の熱気を忘れさせる深山幽谷の別天地だったのだ。

小石川後楽園の出口から一番近い駅は都営大江戸線飯田橋駅だ。わずか2分しか離れていない。もうそろそろ電車も動いているだろうと地下に潜ると、うまい具合に電車がきたので帰路に着いた。

ハスは8月まで楽しめるという。

(いぐちゃん)

前にこの施設の概要をみた。前々をみたねえす

美しくお洒落な堪能

人が増えたものと思われまし。コロナ禍によって住宅街や都心近くの駐車場シェアのニーズが高まった。そのあたりに空き駐車場を持つ人は検討の余地があるかもしれない。



【銀座セカンドライフ】定年前後の起業サポートのほか、セミナー・交流会の開催、レンタルオフィス運営も行う。片桐実央代表は「写真は起業コンサルタント、行政書士、FPとしてテレビ出演も多い。近著は『50歳からの人生がもっと楽しくなる仕事カタログ』(マガジンハウス)。

駐車場の一時に借りる人とは、対面受付・料金の受け渡しを行う必要はない。いったん登録すれば駐車場の利用料金の回収から、貸主(オーナー)への支払いまですべてakippaが行うので、感染の心配もないのだ。

「そこは心配ありません。『駐車場シェア専用保険』にakippaが加入していますし、サポート窓口を設置していますので安心してご利用いただけます」

ウィズ・コロナ時代には感染の心配なく、さらに手離れ良く副収入を得られる仕組みを持ちたい。

(取材・構成 藤木俊明)

タリーズ

しかし、「借り主と何かトラブルがあったとき

タ刊フジ経由で入会→レンタル料1カ月分無料

【タ刊フジ定年起業応援サポート】
銀座セカンドライフのレンタルオフィス「銀座アントレサロン5号店」(東京都中央区築地4-7-3 築地ファーストビル6階)内に開設。本店登記や郵便・電話対応、OA機器の

用が可能で、会員は首都圏13カ所の他のサロンも自由に利用できる。タ刊フジ経由で入会すると、フリーデスクプラン(月額9505円)が1カ月無料。問い合わせはkigyoo@fujinews.comまたは銀座セカンドライフ0120・08・4105。

このデータは大学通信が全国の大学にアンケートした結果の集計。実就職率は「就職者数÷(卒業生数-大学院進学者数)×100」で算出した。

来年、卒業見込みの大学生の就活は混乱を極めた。コロナ禍で各企業の説明会、多くの企業が集まる合同説明会などが開催されず、情報が少なかった。大学のキャリアセンターの職員は「大学への入構が禁止になったことが大きく響き、大学の資料の活用、就職相談ができず、今はオンラインで可能ですが、のんびりしている学生は後手に回りました。学生も先輩の就活が

小規模大学での今春の実就職

【卒業生数100~1000人の大学実就職率ランキング】

順位	設置	大学	所在地	実就職率%
1	国	上越教育大	新潟	100.0
	私	東都大	埼玉	100.0
3	私	群馬パース大	群馬	99.5
4	私	日本文化大	東京	99.3
5	私	関西福祉大	兵庫	98.8
6	私	明治薬科大*	東京	98.6
7	公	福岡県立大	福岡	98.4
	公	石川県立大	石川	98.3
8	私	ノースアジア大	秋田	98.3
	私	姫路大	兵庫	98.3

※大学通信調べ

20年卒は医療・教育部門特化の大学が実績を出す

この春の就活はコロナ禍の影響をほとんど受けなかった。その中で、小規模大学で実就職率100%の学部だけのものがある。

志望学部を選ぶのが主流だ。コロナ禍で景気は後退し、大学生の採用が減るとみられている。

高校の進路指導教諭は「企業の採用が減れば、国家資格を持つ就職しようとする生徒が増えます。そうすると、医療系の人気が高くなりますが、今回の新型コロナウィルスでは院内感染が広がっているため、敬遠する生徒も出てくるかもしれません」という。

コロナ禍が入試にも影響を与えてきた。

横浜国大教授・筆保弘徳さん

台風に詳しい気象学者で、この分野では多作家として知られる。7月には16冊目となる一般向け入門書『こちら、横浜国大』(その研究室)！「天気と気象の特別授業」(三笠書房)が共著で出版された。大学の外にも知識を広め、気象災害で命を落とす人をゼロにするのが目標だ。



「「高校で地学を学んだ人が増えれば、社会全体で危険を回避する力が高まる」かもしれない。でも一朝一夕には変わらない。それならば書き、

「原因探求を犯し、危険を避ける罪捜査にたとえ、判断力がある。だが今は、またそれが足りない。一因は大学入試にある。気象学を「つなぎ」にしようと考えた。気象学を理学部などでなく、教育学部で教える立場ならでは発想だ。若手眞釜石市出身、岡山市育ち。44歳。

気象学の知識を分かりやすく伝え、災害死ゼロを目指す